

品 名	型 式 名
浴室リモコン	FC-635
台所リモコン(暖房スイッチなし)	MC-636
台所リモコン(暖房スイッチあり)	MC-637
台所リモコン(浴室暖房スイッチあり)	MC-638
増設リモコン	SC-634

このたびは選べるリモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。その際、リモコンの型式名をご覧のうえ、お知らせください。

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について■

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示については次のような意味があります。



一般的な禁止



分解禁止

お願い

ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX 参照)

参照ページを示しています。

もくじ

ページ

必ずお守りください	1
各部の名称とはたらき	2
ご利用前の準備	5
機器の準備	5
リモコンを「入」にする	5
現在時刻を合わせる	5
自動でおふろを沸かすには	6
おふろ沸かしを途中で停止したいときは	7
沸かし直しをするには	7
ふろ温度・保温時間・ふろ水位をセットするには	7
ふろ温度の設定	7
保温時間の設定	8
ふろ水位の設定	8
音量をセットするには	9
音量の設定	9
おふろのお湯を熱くするには(追いだき)	10
おふろのお湯をぬるくするには	10
おふろのお湯をたしたいときには	11
おふろが沸く時刻を予約するには	12
予約を取消したいときは	12
お湯を使うには	13
優先切替について	14
省電力機能について	15
半身浴をするには	16
半身浴運転中に停止するには	17
体脂肪率や消費カロリーを測定する前に	18
体重・身長・性別・年齢を入力するには	18
体脂肪率について	20
体脂肪率を測定するには	21
体脂肪率を測定します	22
入浴時のおよその消費カロリーを測定するには	24
人を呼び出すには(インターホン機能)	25
暖房運転をするには	28
放熱器の運転/停止	28
暖房スイッチ付台所リモコンでの運転/停止	28
浴室暖房について	28
浴室暖房の運転/停止	29
連動について	29
暖房静音について	30
暖房静音の設定/解除について	30
残り湯を洗濯機などに利用する(ポンプ運転)	31
冬期の凍結予防をするには	31
点検のポイント・お手入れのしかた	32
故障かな?と思ったら	32
アフターサービスについて	32

警告

リモコンの取付け工事

- リモコンの取付け工事は、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへ依頼し、正しく設置する。ご自分で取付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

お願い

お手入れ

- お手入れをしてください。(詳しくは給湯暖房用熱源機の取扱説明書をご覧ください)

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

リモコンの扱いについて

- リモコンは分解しないでください。
誤動作や故障の原因となります。 分解禁止
- 台所リモコンには水をかけないでください。
浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカー部に水がかけると音声小さくなる場合があります。
- リモコンはお子様がいらないよう注意してください。



禁止



給湯暖房用熱源機の取扱説明書の「安全に正しくお使いいただくために」「必ずお守りください(安全上の注意)」もあわせてお読みください。

各部の名称とはたらき

■浴室リモコン (浴室に取付けます) FC-635 (別売選択必要品)

給湯やお風呂沸かしなど、すべての操作を浴室リモコンで行います。別売の台所リモコン、増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作 (一部の操作) することもできます。

ふろ自動ランプ

ふろ自動運転中、沸き上げ中は赤、保温中は緑で点灯します。

ふろ自動スイッチ

設定した温度・水位で自動的にお風呂を沸かします。
(→P. 6参照)

追いだきスイッチ

お風呂がぬるくて熱くしたいときに押します。
(→P. 10参照)

リモコン型式名

追いだきランプ

追いだき中に橙で点灯します。

運転スイッチ

操作するとき最初に「入」にします。
(→P. 5参照)

スピーカー

設定の状態や注意事項などを警告音や音声でお知らせします。

通話スイッチ

浴室外にある台所リモコン等にチャイムが流れ、会話ができます。
(→P. 25参照)

通話ランプ

通話中に緑で点灯します。
(台所や他の部屋から浴室に話しているときは点滅します)

設定ボタン

ふろ温度・保温時間・ふろ水位・現在時刻・音量の設定を切替えるときに押します。また、ボタンを長押しすると省電力モードになります。(→P. 15参照)

開始ボタン

たし湯・ぬるく・半身浴・予約・体脂肪・体重・cal・優先等のメニューを開始するときに押します。

メニューボタン

たし湯・ぬるく・半身浴・予約・体脂肪・体重・cal・優先等のメニューを切替えるときに押します。ボタンを長押しするとポンプ運転になります。
(→P. 31参照)

※設定できる項目が表示され、現在の設定の項目は表示点滅します。

上・下ボタン

温度の調節をするときに押します。また、設定・メニューの操作時には選択や入力用のボタンとして使用します。

停止ボタン

メニューで開始した動作を停止するときに押します。



給湯燃焼表示・ふろ/暖房燃焼表示は左右に動いて、燃焼していることをお知らせします。

給湯燃焼表示・ふろ/暖房燃焼表示の補足説明



燃焼中は左右に動きます。

■浴室リモコンの画面表示 FC-635(別売選択必要品)

浴室リモコンの画面表示には以下のようなものがあり、設定した内容を確認することが出来ます。

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

ふろ水位表示 (水位バー)

おふろの設定水位を表示します。

ふろ温度/保温時間表示

おふろの沸き上げ設定温度を℃で表示します。
また、おふろの設定保温時間等を表示します。

ふろ/暖房燃烧表示

ふろ燃烧中や暖房燃烧中に表示します。
(一部表示しない製品があります)

表示

たし湯表示

たし湯運転中に表示します。

ぬるく表示

ぬるく運転中に表示します。

半身浴表示

半身浴運転中に表示します。

暖房表示

浴室暖房乾燥機の浴室暖房運転中のみ表示します。
(機器の品名末尾に“-R”“-IR”“-2R”の表記がない製品は表示しません)

予約表示

予約スイッチが「入」のとき表示します。

現在時刻/予約時刻表示

現在時刻やおふろが沸く時刻を表示します。

個人データ表示

個人データを入力するときや体脂肪率および
入浴時の消費カロリーを測定する時に表示します。

給湯温度表示

給湯の設定温度を℃で表示
します。

給湯燃烧表示

給湯燃烧中に表示します。

省電力ランプ

省電力機能の動作中に点灯
します。

メニューバー表示 (—)

現在設定してあるメニューの下
へ表示します。

優先表示

浴室リモコンに優先があるとき
表示します。

cal表示

入浴時の消費カロリーを測定するとき表示します。

体重表示

個人データを入力するときに表示します。

体脂肪表示

体脂肪率を測定するときに表示します。(機器が全自動タイプのみ)

■台所リモコン MC-636(別売品:暖房スイッチなしタイプ)

台所に設置して使用します。給湯温度の設定や、ふろ沸かしの自動運転、予約運転などの操作が出来
ます。暖房運転中の運転音が気になるときには、暖房静音にすることもできます。

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

現在時刻/予約時刻表示

現在時刻やおふろが沸く時刻を表示します。

スピーカー

設定の状態や注意事項などを警告音や
音声でお知らせします。

ふろ自動スイッチ

ふろ自動運転をするときに押します。
(→P. 6参照)

半身浴表示

半身浴運転をするとき表示します。

ふろ/暖房燃烧ランプ

ふろ燃烧中や暖房燃烧中に点灯します。
(ランプのみ点灯)

予約表示

予約スイッチが「入」のとき表示します。

省電力表示

省電力機能の動作中に表示します。

給湯温度表示

給湯の設定温度を℃で表示します。

運転スイッチ

操作するとき最初に「入」にします。
(→P. 5参照)

優先表示

台所リモコンに優先があるとき
表示します。

通話スイッチ

会話をするとき押します。(→P. 25参照)

給湯温度ボタン

給湯温度の調節をするときに押します。
(→P. 13参照)

給湯燃烧ランプ

給湯燃烧中に点灯します。

ふろ予約ボタン

おふろ沸かしの予約をしたいときに
押します。(→P. 12参照)

半身浴ボタン

半身浴運転をするときに押します。
(→P. 16参照)

設定ボタン

現在時刻・音量・暖房静音の設定を
切替えるときに押します。

台所リモコンのふたを開けると、以下のようなスイッチがあります。

上・下ボタン

現在時刻・予約時刻・音量・暖房静音の
調節をするときに押します。

※そのまま押すと給湯温度の調節ができ
ます。

リモコン型式名

各部の名称とはたらき

■台所リモコン MC-637(別売品:暖房スイッチありタイプ)

給湯暖房用熱源機用の暖房スイッチ付台所リモコンです。

給湯温度の設定やふろ沸かしの自動運転、予約運転などの操作が出来ます。また、暖房運転の「入」/「切」や、暖房運転中の運転音が気になるときには、暖房静音にすることもできます。

※説明は台所リモコン(MC-636)との違いのみ説明します。

暖房表示

暖房運転中に表示します。



ふたを開けた図



暖房ボタン

暖房運転をするときに押します。
(→P. 28参照)

■台所リモコン MC-638(別売品:浴室暖房スイッチありタイプ)

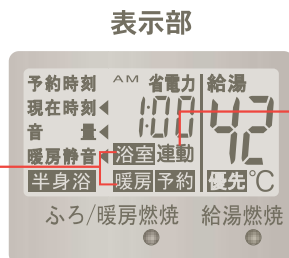
給湯暖房用熱源機用の浴室暖房スイッチ付台所リモコンです。

給湯温度の設定やふろ沸かしの自動運転、予約運転などの操作が出来ます。また、浴室暖房運転の「入」/「切」や、暖房運転中の運転音が気になるときには、暖房静音にすることもできます。

※説明は台所リモコン(MC-636)との違いのみ説明します。

浴室暖房表示

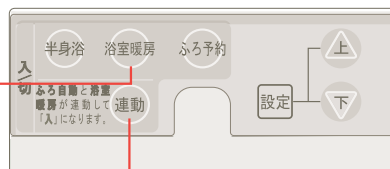
浴室暖房運転中に表示します。



連動表示

ふろ自動運転と浴室暖房運転の連動設定時に表示します。

ふたを開けた図



浴室暖房ボタン

浴室暖房運転をするときに押します。
(→P. 29参照)

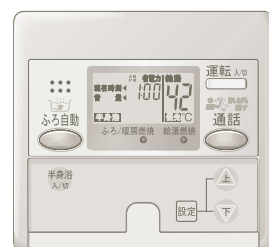
連動ボタン

ふろ自動運転と浴室暖房運転をするときに押します。
(→P. 29参照)

■増設リモコン SC-634(別売品)

浴室や台所以外の部屋から、運転スイッチの「入」/「切」、給湯温度調節、自動運転、半身浴等の操作ができます。

各部のはたらきや使い方は台所リモコンと同じですが、ふろ予約運転や暖房静音は操作できません。



ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず屋外にある機器の準備をします。
以下のような手順で準備ができたなら、リモコンのスイッチを入れてみましょう。

■機器の準備

- 1 機器や機器周辺の点検 確認を行います。
給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書をご覧ください。
- 2 給水元栓を全開にします。
機器の下部にあります。
- 3 給湯栓を開け、
水が出ることを確認したら
閉じます。
- 4 ガス栓を全開にします。
機器の下部にあります。
- 5 電源プラグを
コンセントに差し込みます。
コンセントは機器周辺にあります。

■リモコンを「入」にする〔台所リモコンの図はMC-636（暖房スイッチなしタイプ）で説明します〕

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの運転スイッチを押します。

リモコンの画面が図のように液晶表示されます。
運転スイッチを押したリモコンには、優先表示が表示されます。
ふろ、給湯を使わないときは、運転スイッチをもう一度押します。
リモコンが「切」の状態になり、画面表示が消えます。



浴室リモコン

画面表示

優先表示

省電力ランプ点灯

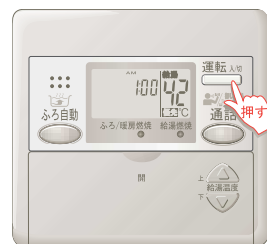
台所リモコン

画面表示

液晶画面ライト点灯

優先表示

省電力表示



※給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“－R”“－1R”“－2R”
の表記がない機種は、電源投入時は省電力「切」となります。



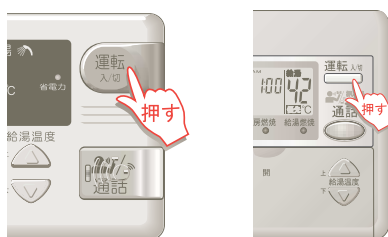
●電源投入直後は、イラストの表示とは異なります。また、リモコンが表示するまでには、多少時間がかかります。

■現在時刻を合わせる

※現在時刻合わせは、いずれかひとつのリモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します

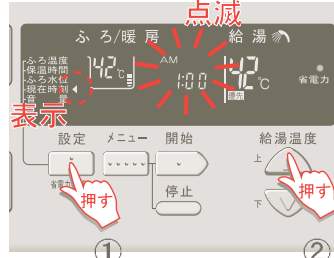
〔浴室リモコン〕 〔台所リモコン〕



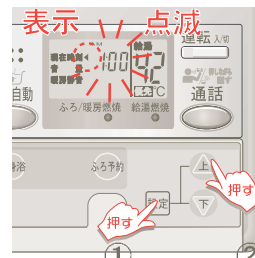
「入」になっていないときは、
運転スイッチを押します。

2 設定ボタンを押し 現在時刻を設定します

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕



ふたを開けます

△ボタンは時刻が進みます

▽ボタンは時刻が戻ります

※ボタンを押し続けると
連続的に数字が変わります

設定ボタンを押し、△を現在時刻の右側に表示させ、現在時刻表示が点滅していることを確認します。音声ガイドが流れます。

“現在時刻です 上下ボタンで入力してください”

△ または ▽ ボタンを現在時刻表示が点滅している間（約10秒間）に押してください。△・▽ ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。

音声ガイドが流れます。“現在時刻、セットされました”



●出荷時の時刻表示は「AM1:00」になっています。

●AM（午前）・PM（午後）に注意してください。

●設定時に△または▽ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。

●初回の時刻合わせは、設定ボタンを1回押せば時刻合わせできます。その後、時刻を直したい場合は、浴室リモコンは設定ボタンを4回台所リモコンは1回押してください。

自動でおふろを沸かすには

お風呂に水を入れて沸かし、ぬるくなったらまた沸かす。という浴室を行ったり来たりする面倒な作業はもういりません。「ふろ自動運転」により、ふろ自動スイッチを押すだけで簡単におふろが沸かせます。

イラストの説明は、
全自動タイプです。



※自動タイプは、お湯が減ったらたし湯しません。

はじめてお使いのときはふろの温度や水位、保温時間は給湯暖房熱源機本体の機種により異なりますので、P. 7～P. 8をご覧ください。また、設定を変更したい場合にも同様にご覧ください。

準備

浴槽の排水栓をしてふたをします

浴槽の排水栓をしてふたをします。



1

運転スイッチを「入」にします

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕



リモコンの画面が表示されます。

2

ふろ自動スイッチを押します

〔浴室リモコン〕



浴室リモコンではふろ自動ランプが赤で点灯し、が以下の点滅を繰り返します。



〔台所リモコン〕



台所リモコンではふろ自動スイッチが赤で点灯します。

音声ガイドが流れます。“お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか”

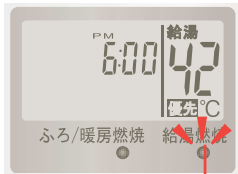
2-1 お湯張りを開始します。

〔浴室リモコン〕



お湯張り中表示

〔台所リモコン〕



お湯張り中点灯

設定水位に近くなると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが流れます。“もうすぐお風呂に入れます”

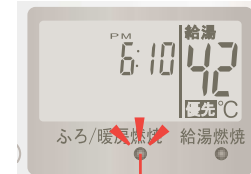
2-2 お湯張りが終わると沸かし上げます。

〔浴室リモコン〕



沸かし上げ中表示

〔台所リモコン〕



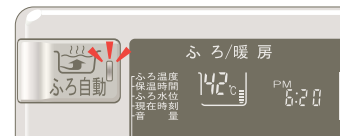
沸かし上げ中点灯

設定された温度に沸き上がると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが流れます。“お風呂が沸きました”

給湯温度が50℃以上に設定されている場合は浴室リモコンのみ音声ガイドが“熱い温度にセットされました 注意してください”と流れます。

2-3 保温に入ります。

〔浴室リモコン〕



ふろ自動ランプが緑で点灯

〔台所リモコン〕



ふろ自動スイッチが緑で点灯

約15～30分の間隔でおふろを沸かして保温します。
全自動タイプは、お湯が減ったら設定水位までたし湯し、設定ふろ温度まで沸かします。
保温時間が終了すると浴室リモコンのふろ自動ランプ、台所リモコンのふろ自動スイッチが消灯します。

お風呂沸かしを途中で で停止したいときは

もう一度、ふろ自動スイッチを
押します。

浴室リモコンのふろ自動ランプ、
台所リモコンのふろ自動スイ
チが消灯して、お風呂沸かしが
停止します。

沸かし直しをするには

ふろ自動スイッチを押します。浴室リモコンのふろ自動ランプ、台所リモコンのふろ自動スイッチが点灯して、お風呂沸かしを始めます。

【全自動タイプ】お風呂が沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが残り湯の水位により浴槽水位が一定とならない場合があります。

【自動タイプ】残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合やセット水位付近の場合は、そのままふろ自動運転を行うとあふれることがあります。低い場合は、一度排水してからふろ自動運転を行ってください。セット水位付近の場合は、追いつき運転でお風呂を沸かしてください。残り湯とセット温度の差が少ない(約7℃未満)場合、たし湯せずにセット温度に沸かし上げます。それ以外の場合は、たし湯をします。浴槽水位はセット水位と一致しないことがあります。

- ⚠ 警告**
- 入浴する際は念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認をおこなるとやけどのおそれがあります。
 - 保温中やお風呂の沸かし上げ中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。やけどのおそれがあります。

⚠ ご注意ください

- 以下の場合は“もうすぐお風呂に入れます”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯があつてふろ自動運転を行ったとき、現在のふろ温度が設定温度に近いか高いとき。(全自動タイプ) 残り湯があつてふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- 自動でお風呂を沸かしているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。以下の操作を行ってください。

全自動タイプ	運転スイッチを「入」にし、ふろ自動スイッチを押します。	
自動タイプ	浴槽にたまっているお湯が循環口より低いとき	一度排水した後、運転スイッチを「入」にし、ふろ自動スイッチを押します。そのままふろ自動運転を行うとあふれる場合があります。
	浴槽にたまっているお湯が循環口より高いとき	運転スイッチを「入」にし、ふろ自動スイッチを押します。この場合、お湯の量やセット温度との差により、浴槽水位が一定にならない場合があります。

- お願い**
- 排水栓をし忘れると、ふろ自動運転中、浴室リモコンに“032”か“252”が点滅し、運転が停止します。この場合は、排水栓をして運転スイッチを「切」にし、3秒以上経過してから再度運転スイッチを「入」にしてふろ自動運転を行ってください。(自動タイプの場合は“032”は表示しません。)

- ✖ 注意**
- ふろ自動運転のお湯張り中に台所や洗面所などでお湯を使うと、ふろ設定温度でお湯が出ます。
 - ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共に浴室リモコンの給湯燃焼表示^①がつかたり消えたりすること(台所リモコンは給湯燃焼ランプ)は異常ではありません。
 - 残り湯がある場合は、すぐにお湯張りを始めません。これは残り湯の水位を機器が確認するためで異常ではありません。
 - 保温時のお風呂沸かしは、気温等により約15～30分の間隔で行います。

ふろ温度・保温時間・ふろ水位をセットするには

浴室リモコンで操作します。

ふろ温度の設定 工場出荷時には40℃に
設定されています。

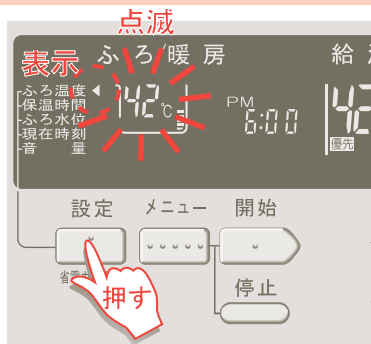
給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R”“—1R”“—2R”
の表記がない機種は工場出荷時には42℃の設定になっています。

1 運転スイッチ「入」 を確認します



「入」になっていないときは、
運転スイッチを押します。

2 設定ボタンを押します



設定ボタンを押し、**◀**をふろ温度の
右側に表示させ、ふろ温度表示が
点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“ふろ温度です 上下ボタンで
入力してください”

3 ふろ温度を設定します

または、**▽**ボタンをふろ温
度表示が点滅している間(約
10秒間)に押してください。
↑ ボタンは温度が上がります。
↓ ボタンは温度が下がります。

ふろ温度は、以下の12段階で設定できます。
37 38 39 40 41 42 43 44 45
46 47 48℃

± ボタンで入力後、しばらくたつと
確定となります。

音声ガイドが流れます。

“ふろ温度、セットされました”

ご使用の目安

ぬるい 37℃～39℃	標準 40℃～42℃	あつい 43℃～48℃
----------------	---------------	----------------

- ✖ 注意**
- 設定時に**↑**または**▽**ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。

ふろ温度・保温時間・ふろ水位をセットするには

保温時間の設定

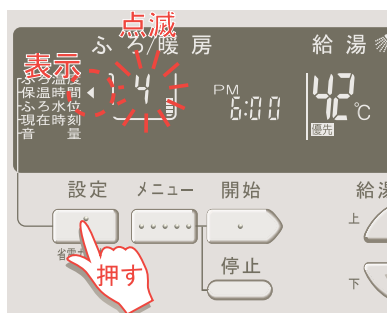
工場出荷時には4時間に設定されています。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 設定ボタンを押します



設定ボタンを押し、◀を保温時間の右側に表示させ、保温時間表示が点滅していることを確認します。音声ガイドが流れます。
“保温時間です 上下ボタンで入力してください”

3 保温時間を設定します

上または下ボタンを保温時間表示が点滅している間（約10秒間）に押してください。

上ボタンは保温時間が長くなります。
下ボタンは保温時間が短くなります。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 (時間)

※保温しない場合は、“0”に設定してください。

上または下ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。音声ガイドが流れます。

“保温時間、セットされました”

ふろ水位の設定

工場出荷時には全自動タイプは水位バー5（約42cm）自動タイプは水位バー4（約180ℓ）に設定されています。

給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R” “—1R” “—2R” の表記がない機種は全自動タイプは水位バー5（40cm）の設定になっています。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 設定ボタンを押します



設定ボタンを押し、◀をふろ水位の右側に表示させ、水位バーが点滅していることを確認します。音声ガイドが流れます。
“ふろ水位です 上下ボタンで入力してください”

3 ふろ水位を設定します

上または下ボタンを水位バーが点滅している間（約10秒間）に押してください。

上ボタンは水位バーが増え水位が高くなります。
下ボタンは水位バーが減り水位が低くなります。

(水位につきましては下記水位表示をご参照ください)

上または下ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。音声ガイドが流れます。
“ふろ水位、セットされました”

水位表示

水位バー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ(約cm)	30	34	36	38	40	42	44	48	52	56	60
	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60
自動タイプ(約ℓ)	50	140	160	180	200	220	240	260	300	400	500

(全自動タイプの水位について)

給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R” “—1R” “—2R” の表記がない機種は赤字をご参照ください。

お願い

●浴槽の種類や施工条件によって、表示される温度と水位が多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めめにセットするとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをお勧めします。なお、全自動タイプのふろ水位 (cm) は、循環口の中心が浴槽下面から15cmにあることを前提に設定されています。



●設定時に上または下ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。

音量をセッするには

音量の設定

工場出荷時には3 (大) に設定されています。

1 運転スイッチ「入」を確認します

〔浴室リモコン〕



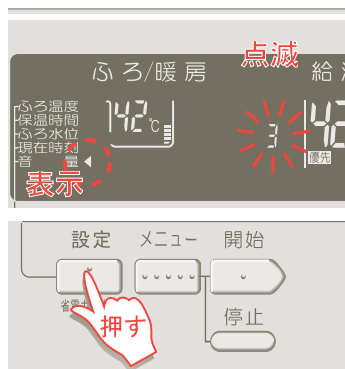
〔台所リモコン〕



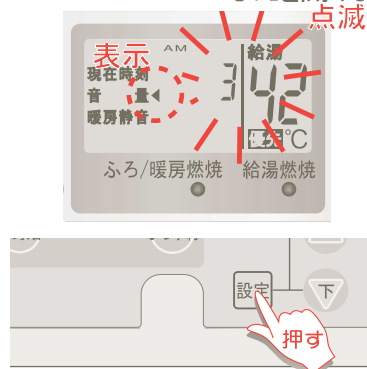
「入」になっていないときは、
運転スイッチを押します。

2 設定ボタンを押します

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕 ふたを開けます



設定ボタンを押し、◀を音量の右側に表示させます。音量表示が点滅していることを確認します。

音声ガイドが流れます。

“音量です 上下ボタンで入力してください”

3 音量を設定します

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕



△ または ▽ ボタンを音量表示が点滅している間（約10秒間）に押してください。

△ ボタンは音量が大きくなります。（最大音量は“3”）

▽ ボタンは音量が小さくなります。（最小音量は“0無音”）

0 (無音) ⇔ 1 (小) ⇔ 2 (中) ⇔ 3 (大)

△・▽ ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。

音声ガイドが流れます。

“音量、セットされました”



- 設定は記憶されるので、次回からはセットする必要はありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電などによって30分以上通電がない場合は、再セットが必要です。
- 設定ボタンを順に押して「ふろ温度」「保温時間」「ふろ水位」「現在時刻」「音量」を続けてセットすることもできます。セットすると音声ガイドが“ふろ温度、保温時間、ふろ水位、現在時刻、音量セットされました”と設定した項目についてお知らせします。
- 上記のように続けてセットする場合、設定ボタンは以下のように操作します。

設定ボタン → 1回押す → 2回目 → 3回目 → 4回目 → 5回目
ふろ温度 保温時間 ふろ水位 現在時刻 音量

- 保温中でもふろ温度の設定を変更することができます。
- 設定した音量は、運転スイッチを「切」にしても記憶されています。
- 設定時に△ または ▽ ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となりますが、音声ガイドは流れません。
- 音量を無音に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、通話スイッチが押されたときのチャイムや通話音声の音量・体重メニューで個人データを設定するときや体脂肪率・消費カロリーを測定する操作の音声ガイドは音量“小”で流れます。
- スイッチあるいはボタン操作時の音・警告音“ピッピッピッ”の音は調節できません。

お風呂のお湯を熱くするには（追いだき）

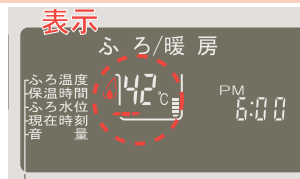
浴槽のお湯がぬるくなったら、熱くすることができます。この機能を「追いだき」といいます。
浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、
運転スイッチを押します。

2 追いだきスイッチを押します



追いだきランプ（橙）が点灯します。
しばらくして、ふろ/暖房燃焼表示と
が表示され、追いだきを開始します。

→ → → → 消灯 →

運転が終了すると追いだきランプが消え、ふろ/暖房燃焼表示も消えます。

追いだき運転中に停止するには

もう一度、追いだきスイッチを押します。

ふろ/暖房燃焼表示と
、追いだきランプ
が消灯して、追いだきが停止します。

注意 ● 追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯（水）があることを確認する。

お願い ● 追いだきスイッチは長く（5秒以上）押さないでください。入浴中に追いだきスイッチを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。浴室リモコンに「032」が点滅し、運転を停止します。誤って押し続けた場合は運転スイッチを「切」にして、3秒以上経過してから再度「入」にしてください。

- 追いだきで停止の操作をしない場合は、現在温度+2℃で沸き上げて自動的に停止します。ただし、沸き上げた温度（現在温度+2℃）が設定温度に達しない場合は設定ふろ温度まで沸き上げて自動的に停止します。
- 一度、追いだきをして自動停止し、もっと熱くしたいときは、もう一度追いだきスイッチを押してください。お好みの湯がぜんじんにになったら、追いだきスイッチを押して停止してください。
- ふろ自動運転中のお湯張り中（追いだき中）は、追いだきスイッチを使用できません。押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。
- GH-S245、GH-S246シリーズは熱効率が高いため、熱源機の排気口から白い湯気が出やすくなっています。
- GH-S246シリーズでは、給湯と暖房運転を同時使用中に追いだきをすると、追いだき能力が低下する場合がありますが故障ではありません。

お風呂のお湯をぬるくするには

浴槽のお湯が熱くてぬるくしたい場合は、「ぬるく運転」が便利です。この機能では、自動的に水（約12ℓ）を入れます。

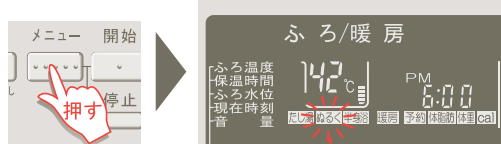
浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、
運転スイッチを押します。

2 めるく表示が点滅するまでメニューボタンを数回押します



めるく表示が点滅
音声ガイドが流れます。“ぬるくです。”

3 開始ボタンを押します



開始ボタンを押した後の動作について

めるくとメニューバーが表示されます。
しばらくして、□□□が表示され、
ぬるく運転を開始します。
約12ℓの水を入れて、かくはんしてから
自動停止します。

□□□は以下の点滅を繰り返します。

□ → □□ → □□□ →
消灯 → □

運転が終了すると、めるく表示とメニュー
バーおよび□□□が消灯します。

ぬるく運転中に停止させるには

メニューボタンを押し、ぬるくを点滅させてから停止ボタンを押します。リモコンのぬるく表示とメニューバーおよび  が消灯して、ぬるく運転が停止します。

！ご注意ください



- ぬるく運転中に給湯栓（シャワーを含む）を開けると水が出てきます。このとき給湯燃焼はしません。
- ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。
- もっとぬるくしたいときは、もう一度、ぬるく運転を行ってください。
- ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）やお湯の使用中はぬるく運転は行えません。
メニューボタンを押しても表示されません。給湯燃焼表示またはふろ燃焼表示  が消えてからぬるく運転を行ってください。

お風呂のお湯をたしたいときには

浴槽のお湯の量をたしたいときには、「たし湯運転」があります。この機能では、自動的に「ふろ温度」設定のお湯を約24ℓ入れます。

浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します



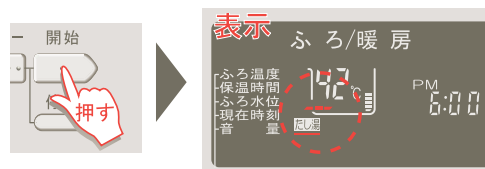
「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 メニューボタンを押し、たし湯表示を点滅させます



たし湯表示が点滅
音声ガイドが流れます。“たし湯です。”

3 開始ボタンを押します



開始ボタンを押した後の動作について

たし湯とメニューバーが表示がされます。
給湯燃焼表示  と  が表示され、たし湯運転を開始します。
約24ℓの湯を入れて、かくはんしてから自動停止します。

 は以下の点滅を繰り返します。

 →  →  →

消灯 → 

運転が終了するとたし湯表示が消え、
給湯燃焼表示  と  も消えます。

たし湯運転中に停止するには

メニューボタンを押し、たし湯を点滅させてから停止ボタンを押します。リモコンのたし湯表示とメニューバーおよび給湯燃焼表示 、 が消灯して、たし湯運転が停止します。

！ご注意ください



- たし湯運転中は、給湯栓（シャワーを含む）から出るお湯の温度がふろ設定温度になります。このとき、給湯温度の表示は変わりません。また、ふろ設定温度が高いときに、給湯、シャワー等を使うときはご注意ください。
- たし湯運転中に給湯栓を開けたときや給湯使用中にたし湯を開始すると、給湯栓から出るお湯の温度はふろ設定温度になります。給湯設定温度に戻すには、給湯を一旦停止してたし湯終了後再度給湯栓を開けてください。また、給湯温度が50℃以上の場合にはチャイムが鳴り、音声ガイドが“熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。
- ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）は、たし湯運転は行えません。
メニューボタンを押しても表示されません。

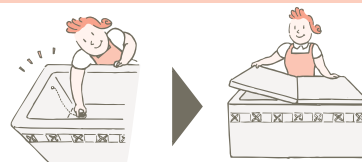
お風呂が沸く時刻を予約するには

予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。

予約運転を行うときは、毎回以下のことを確認してください。

- 浴槽の排水栓が閉じており、お風呂のふたがしてあることを確認。
- 現在時刻があっているかを確認。(P. 5参照)
- 予約時刻を確認。(下記参照)
- ふろ温度・保温時間・ふろ水位の設定を確認。(P. 7~8参照)

準備 浴槽の排水栓を
してふたをします



1

運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2

〔浴室リモコンの場合〕

メニューボタン・開始ボタンを押し、
予約時刻を設定します

2-1

予約表示が点滅するまでメニューボタン
を数回押します。音声ガイドが流れます。
“予約です。”



2-2

開始ボタンを押します。
予約表示が点滅から表示に変わります。
メニューバーが表示し、音声ガイドが流れます。
“予約時刻を変更する場合は 上下ボタン
で入力して、設定ボタンを押してください”



- △ または ▽ ボタンを予約時刻表示が点滅
している間(約10秒間)に押してください。
- △ ボタンは予約時刻が進みます。
- ▽ ボタンは予約時刻が戻ります。

※ボタンを押し続けると連続的に数字が変わります。

予約時刻の設定後、設定ボタンを押すか、5秒以上何もスイッチやボタンを押さないでいると確定となります。

音声ガイドが流れます。“予約されました お風呂の栓はしましたか”

予約表示され、予約時刻が点滅から点灯に変わり、現在時刻に戻ります。

〔浴室リモコンの場合〕予約を取消したいときは
メニューボタンを押し、予約を点滅させてから停止ボタンを
押します。リモコンの予約表示が消えて予約が取消されま
す。音声ガイドが流れます。“予約、解除されました”
すでにお風呂沸かしが始まってふろ自動ランプが点
灯しているときにはふろ自動スイッチを押してください。運転
が停止します。

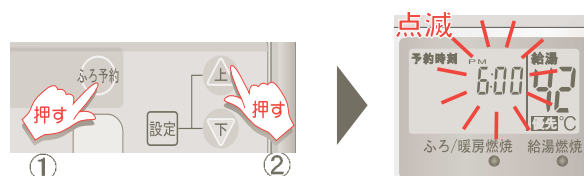
2

〔台所リモコンの場合〕

ふろ予約ボタンを押し、予約時刻
を設定します

2-1

ふたを開け、
ふろ予約ボタンを押します。



予約時刻表示が点滅していることを確認します。

音声ガイドが流れます。

“予約時刻を変更する場合は 上下ボタン
で入力して、設定ボタンを押してください”

△ または ▽ ボタンを予約時刻表示が点滅し
ている間(約10秒間)に押してください。

△ ボタンは予約時刻が進みます。

▽ ボタンは予約時刻が戻ります。

※ボタンを押し続けると連続的に数字が変わります。



〔台所リモコンの場合〕予約を取消したいときは
もう一度、ふろ予約ボタンを押します。

リモコンの予約表示が消えて予約が取消されます。音声ガ
イドが流れます。“予約、解除されました”
すでにお風呂沸かしが始まってふろ自動ランプが点灯して
いるときにはふろ自動スイッチを押してください。運転が停
止します。



- 出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
- 設定時に△または▽ボタンを押さないでいると約10秒後に確定となります。
- 予約時刻は記憶されますので毎回セットする必要はありません。
- リモコンに予約表示が表示されたあとは、運転スイッチを「切」にしても予約運転は行われます。また予約「入」
かつ、運転「切」の状態でも予約を解除するには「予約を取消したいときは」に従ってください。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など30分以上通電が止まり、再通電したあとは工場出荷時の初期設定
になります。必ず再セットをしてください。
- 予約運転の沸き上がり時刻は、気温によって多少前後する場合があります。

お湯を使うには

おふろのシャワーや上がり湯のほか、台所や洗面所などで使う給湯の操作について説明します。
給湯は、優先が表示されている浴室リモコン、台所リモコン、また増設リモコンのいずれかで操作できます。

工場出荷時には40℃の設定になっています。

給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“－R”“－1R”“－2R”の表記がない機種は工場出荷時には42℃の設定になっています。

1 運転スイッチ「入」を確認します

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 給湯温度を調節します

給湯温度を調節するリモコンに優先が表示されていることを確認します。

または、 または ボタンを押してお好みの温度に設定します。

上 ボタンは給湯温度が1段階ごと上がります。

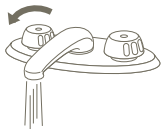
下 ボタンは給湯温度が1段階ごと下がります。

給湯温度は以下の14段階で設定できます。

37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 50 55 60℃

3 給湯栓を開けます

〔浴室リモコン〕



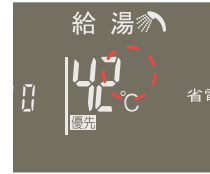
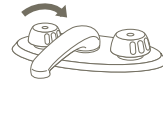
〔台所リモコン〕



浴室リモコンでは給湯燃焼表示が表示します。
台所リモコンでは給湯燃焼ランプが点灯します。

4 給湯栓を閉じます

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕



浴室リモコンでは給湯燃焼表示が消えます。
台所リモコンでは給湯燃焼ランプが消灯します。

ただし、他の給湯栓が使用中のときや、ふろ自動運転のお湯張り中は消えません。

お湯を使うときの注意

警告 ● 給湯、シャワー等を使うときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。確認をおこたるとやけどのおそれがあります。

● シャワー使用中に優先を切替えない。台所リモコンで給湯温度調節を行うと、シャワーの温度が急変し、危険です。必ず、浴室リモコンを優先にして、給湯温度を確認してから使用してください。

！ご注意ください

● 給湯栓を閉じても機器の燃焼用ファンがしばらく回転しますが、故障ではありません。

お願い

● 表示している温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。表示温度は目安としてお考えください。

● 使いはじめは給湯配管の水が流れ出るまでしばらくお湯が出ません（配管の長さによりお湯が出るまでの時間が異なります）。

● 給湯栓をしぼり過ぎると、熱いお湯が出たり、燃焼が停止して水になることがあります。

● 水温が30℃近くになる夏期では、低温にセットしても給湯栓の湯量が少ないと給湯温度が高くなります。この場合は給湯栓をさらに開けて湯量を多くするか、水と混合してお使いください。

×モ

● ふろ自動運転のお湯張り中のシャワーはふろ設定温度で出湯されます。お湯張りが終了したあとは給湯の設定温度に戻ります。

● お湯を使用中に、ふろ自動・たし湯・ぬるく運転をするとお湯の量が減る場合がありますが故障ではありません。

● GH-S245、GH-S246シリーズは熱効率が非常に高いため、熱源機の排気口から白い湯気が出やすくなっています。

● GH-S246シリーズでは、追いだきと暖房運転を同時使用にお湯を使用すると、お湯の量が減る場合がありますが故障ではありません。

給湯温度を調節するときの注意

！ご注意ください

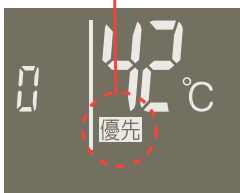
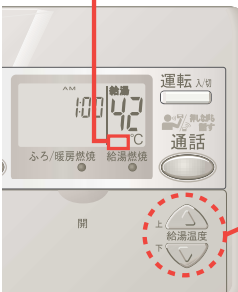
- 50℃、55℃、60℃に給湯温度を設定するとチャイムが鳴り、音声ガイドが“熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。

お願い

- ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）、たし湯、ぬるく運転中は、台所リモコンの または ボタンや、浴室リモコンの または ボタンを押すと“ピッピッピッ”と警告音が鳴り、給湯温度の設定はできません。
- 55℃以下の温度でシャワーや給湯を使っているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。60℃に設定しようとする“ピッピッピッ”と警告音が鳴って受け付けません。設定したいときは、一旦出湯を止めてから行ってください。また、設定するときは他の場所で給湯が使われていないか、よくご確認ください。
- 通常、給湯温度は運転スイッチを「切」にしても記憶されていますが、給湯温度を60℃に設定したときはやけど等の危険防止のため、再度運転スイッチを入れたとき自動的に55℃にセットされます。
- はじめてお使いのときや停電時、電源プラグを抜いた場合など、30分以上通電が止まって再通電したときは、給湯温度表示が工場出荷時の初期設定になります。再度セットし直してください。

■ 優先切替について

給湯温度が調節できるリモコンを「優先」と呼び、リモコンのどちらか一方を優先にできます。また、優先を切替えることを「優先切替」といいます。

	給湯温度を調節できない場合	▶ 優先切替を行う（調整可能）	▶ 給湯温度を調節できる状態
浴室リモコン	優先が表示されていない 	いずれかの操作で優先を切替えます 1. 優先表示が点滅するまで メニューボタンを数回押します 次に開始ボタンを押します  優先を変更すると 浴室優先ありの場合“給湯温度、浴室優先です” 台所優先ありの場合“給湯温度、台所優先です” とお知らせします。 2. 給湯温度 または を押します “給湯温度、浴室優先です”とお知らせします。	優先表示あり 
台所リモコン	優先が表示されていない 	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする ※ふろ自動・追いだきなどが運転中の場合は運転を停止します。 停止させたくない場合は浴室リモコンで優先切替を行ってください。 押すと“ピッピッピッ”と警告音が鳴り、音声ガイドが“給湯温度、浴室優先です 運転スイッチを入れ直してください”とお知らせします。 	優先表示あり 

×モ

- 給湯優先切替時には、55℃より高い設定温度にはなりません。優先を切替えたとき、切替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットされます。
- 浴室リモコン・台所リモコンの給湯優先切替時に、設定温度が50℃以上の場合“熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。音声はいずれかのスイッチを押すと、止まります。
- 別売の増設リモコン（SC-634）を設置している場合
 - ・ 台所リモコンが優先のときは、増設リモコンも優先があります。
 - ・ 増設リモコンと台所リモコンは連動しています。増設リモコンの運転スイッチを「入」にすると、増設リモコンと台所リモコンに優先表示され、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。

省電力機能について

浴室リモコンと台所リモコンの画面表示を、何も操作しないときは表示しないようにするのが「省電力モード」です。このモードを使うことで電気代の節約になります。

浴室リモコンで操作します。工場出荷時は省電力モードに設定されています。

給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R” “—1R” “—2R”の表記がない機種は工場出荷時には設定されていません。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

省電力ランプの点灯を確認します。

2 設定ボタンを(5秒以上)長押しします

〔浴室リモコン〕



(省電力モードに設定されていない場合)

設定ボタンを(5秒以上)長押しします。
音声ガイドが流れます。
“省電力、セットされました”

浴室リモコン→省電力ランプが点灯します。
台所リモコン→省電力表示が表示します。

〔浴室リモコン〕



その後、5分以上何もスイッチおよびボタン操作がなく、優先されているリモコンの給湯設定温度が50℃未満の場合

〔台所リモコン〕



浴室リモコン→省電力ランプ以外のすべての画面表示が消えます。
台所リモコン→液晶表示画面のライトが消えます。

省電力モード中にリモコン操作で画面を表示させるには

各スイッチおよびボタンを押すと通常表示になります。
(ふろ自動スイッチ・追いだきスイッチ・通話スイッチは押すと待機状態が解除され、通常表示に戻ると同時に運転状態に入ります。)

省電力モードを解除するには

一度画面を表示させ、設定ボタンを(5秒以上)長押しします。省電力ランプが消灯し、省電力モードが解除されます。音声ガイドが流れます。

“省電力、解除されました”

台所リモコン、増設リモコンも同時に、省電力表示が消え、省電力モードが解除されます。

お願い

- 省電力機能で画面が消えている(台所リモコンでは液晶表示画面のライトが消えている)ときに給湯・シャワーを使うときは、一度画面表示をさせて給湯温度を確認してからご使用ください。
- ふろ自動・追いだき・通話スイッチ以外のボタンは、画面が消えている状態では受け付けません。ふろ自動・追いだき・通話スイッチ以外のボタンを使用するときは、上記の方法で一度画面を表示させてから行ってください。

メモ

- 浴室リモコンや台所リモコンで何も操作していなくても、他の場所でお湯を使っている場合、ふろ自動運転中または保温中(最長8時間)の場合は、画面表示しています。
- 給湯温度が50℃以上に設定されているときにはやけど防止のため、省電力モードでも画面が消えません。
- 省電力機能で画面が消えている(台所リモコンでは液晶表示画面のライトが消えている)とき給湯の優先が浴室リモコンにあって台所リモコンに優先を移す場合は、次の手順で行ってください。
 - ①台所リモコンの運転スイッチを押して液晶画面のライトを点灯させ、もう一度運転スイッチを押して運転「切」にします。
 - ②再度、運転スイッチを押して運転「入」にします。台所リモコンが優先となります。
- 省電力のまま運転スイッチを「切」にしても省電力モードは解除されません。

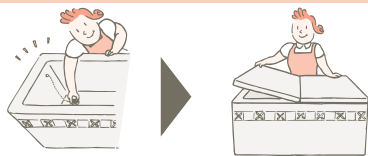
半身浴をするには

浴室リモコンで設定を行ってください。

半身浴は、リラクゼーション効果のある入浴方法であり、^{みぞおち}鳩尾程度の水位と38℃程度の温度が最適です。ふろ自動運転と同じくお湯張りし、保温中はふろ温度およびふろ水位（全自動タイプのみ）を保ちます。

準備

浴槽の排水栓をしてふたをします



1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 半身浴表示が点滅するまでメニューボタンを数回押します



半身浴表示が点滅

音声ガイドが流れます。
“半身浴です”

3 開始ボタンを押します



◀がふろ水位の右側に表示され、水位バーが点滅していることを確認します。半身浴表示とメニューバーが表示されます。音声ガイドが流れます。“半身浴ふろ水位を変更する場合は 上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”

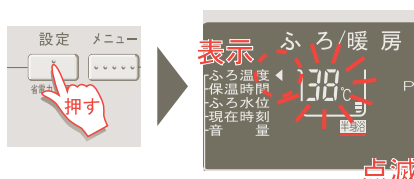
4 半身浴のふろ水位を設定します



↑または↓ボタンでふろ水位を設定します。

出荷時は全自動タイプのふろ水位：水位バー3（約30cm）、自動タイプは水位バー3（約140ℓ）に設定されています。（※2、→P. 17参照）

5 設定ボタンを押します



◀がふろ温度の右側に表示され、ふろ温度表示が点滅していることを確認します。音声ガイドが流れます。“半身浴ふろ温度を変更する場合は 上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”

6 半身浴のふろ温度を設定します



↑または↓ボタンでふろ温度を設定します。

出荷時はふろ温度：38℃に設定されています。

7 設定ボタンを押します



■ ■ ■ が表示され、音声ガイドが流れます。

“お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか”

■ ■ ■ は以下の表示を繰り返します。

■ → ■ ■ → ■ ■ ■ → 消灯 → ■

設定ボタンを押した後の動作はふろ自動運転の「2-1から2-3」と同じ動作をします（→P. 6参照）

お湯張りが終了し、保温に入りますと、音声ガイドが流れます。“おふろが沸きました” 給湯温度が50℃以上に設定されている場合は浴室リモコンのみ音声ガイドが“熱い温度にセットされました 注意してください”と流れます。ふろ/暖房燃焼表示[🔥]と^{■ ■ ■}が消えます。

保温時間はふろ自動運転で設定した時間になります。約15～30分間隔でおふろを沸かして保温します。全自動タイプは、お湯が減ったら設定水位までたし湯し、設定ふろ温度まで沸かします。保温が終了すると半身浴表示とメニューバーが消えます。

お願い ●残り湯があるときは、半身浴運転を行わないでください。行くと浴槽より湯があふれる場合があります。

×メモ ●「3」で開始ボタンを押した後、ふろ水位・ふろ温度を変更しないで半身浴を行いたいときは、再度開始ボタンを押すか、5秒以上何もスイッチやボタンを押さないでいると確定となります。

●↑または↓ボタンを各設定の表示が点滅している間（約10秒間）に押してください。

●停電や電源プラグを抜いた場合など30分以上通電が止まり、再通電したあとは工場出荷時の初期設定になります。必ず再セットをしてください。

ふろ水位表示設定について

水位バー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ(約cm)	30 26	32 28	34 30	36 32	— 34	— 36	—	—	—	—	—
自動タイプ(約ℓ)	100	120	140	160	180	200	220	240	260	280	300

(全自動タイプの水位について)
給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R” “—1R” “—2R”の表記がない機種は、赤字をご参照ください。

※1 ふろ水位は実際の水位と差が出ることがあります。

※2 給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R” “—1R” “—2R”の表示がない機種の全自動タイプは、工場出荷時の設定には水位バー3(約34cm)の設定になっています。

ふろ温度表示設定について

ご使用の目安(半身浴の場合)

標準	ややあつい	あつい
37℃～39℃	40℃～42℃	43℃～48℃

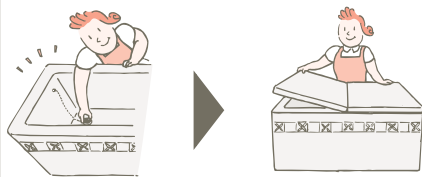
半身浴運転中に停止するには

メニューボタンを押し、半身浴を点滅させてから停止ボタンを押します。
リモコンの半身浴表示とメニューバーが消灯して、半身浴運転が停止します。

台所リモコンで半身浴運転ができます。(ただし、浴室リモコンで設定したふろ水位、ふろ温度となります。)

準備

浴槽の排水栓をしてふたをします

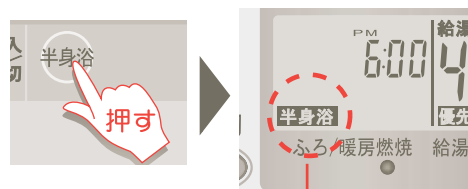


1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 半身浴ボタンを押します



半身浴表示が表示
音声ガイドが流れます。
“お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか”

半身浴ボタンを押した後の動作はふろ自動運転の「2-1から2-3」と同じ動作をします(→P. 6参照)

お湯張りが終了し、保温に入りますと、音声ガイドが流れます。
“おふろが沸きました”
給湯温度が50℃以上に設定されている場合は浴室リモコンのみ音声ガイドが“熱い温度にセットされました 注意してください”と流れます。
ふろ/暖房燃焼ランプが消灯します。

保温時間はふろ自動運転で設定した時間になります。
約15～30分間隔でおふろを沸かして保温します。
全自動タイプは、お湯が減ったら設定水位までたし湯し、設定ふろ温度まで沸かします。保温が終了すると半身浴表示が消えます。

半身浴運転中に停止するには

もう一度、半身浴ボタンを押します。半身浴表示が消灯して、半身浴運転が停止します。

■半身浴の保温中に通常のふろ自動運転を行う

- 全自動タイプはふろ自動運転で設定したふろ温度、ふろ水位、保温時間でおふろを沸かし上げます。
※ただし、給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R” “—1R” “—2R”の表記がない機種は、ふろ自動運転の始まりと沸き上がりの音声ガイドは流れません。
- 自動タイプは、半身浴のふろ水位とふろ自動運転のふろ水位の差をたし湯して、沸かし上げます。
半身浴の保温中にたし湯をした後、ふろ自動運転を行うと浴槽よりあふれる場合がありますので注意してください。
※ただし、給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“—R” “—1R” “—2R”の表記がない機種は、たし湯せずにセット温度に沸き上げます。またふろ自動運転の始まりと沸き上がりの音声ガイドは流れません。

■半身浴運転終了後、通常のふろ自動運転を行う

- 詳しい説明は、P. 7の「沸かし直しをするには」をご覧ください。
※自動タイプは、ふろ自動運転のふろ温度の設定によっては、たし湯をしない場合があります。



- 半身浴の入浴時間は、20分程度を目安としてください。また、6～7分程度の入浴を3回に分けても良いです。入浴中、額に汗ばみましたら浴槽から出たりして、のぼせないように注意してください。

体脂肪率や消費カロリーを測定する前に

浴室リモコンで設定を行ってください。

■体重・身長・性別・年齢を入力するには

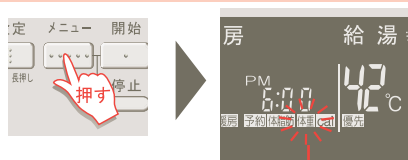
入浴中の消費カロリー(cal)の測定や体脂肪率を測定する前にあらかじめ、体重メニューでお客様の番号を決めて体重・身長・性別・年齢の個人データを入力します。個人データは1番から5番まで入力できます。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 体重表示が点滅するまでメニューボタンを数回押します



体重表示が点滅
音声ガイドが流れます。
“体重です”

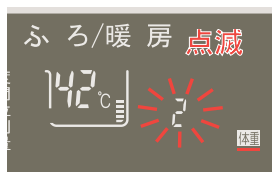
3 開始ボタンを押します



体重・メニューバーが表示
画面に1が表示点滅します。体重表示とメニューバーが表示します。
音声ガイドが流れます。
“あなたの番号を上下ボタンで入力して設定ボタンを押してください”

4 データ番号入力

データ番号を Δ または ∇ ボタンで選択し、設定ボタンを押します



例:2で選び終えたら



5 体重入力

体重を Δ または ∇ ボタンで入力し、設定ボタンを押します



音声ガイドが流れます。

“体重です 上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”



設定範囲は10.0～150kgです。



例:52.0kg

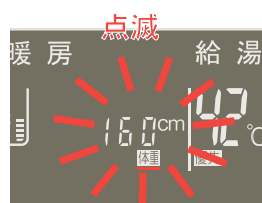
※100kg未満は、0.1kg単位で設定できます。

100kg以上は、1kg単位で設定できます。



6 身長入力

身長を Δ または ∇ ボタンで入力し、設定ボタンを押します

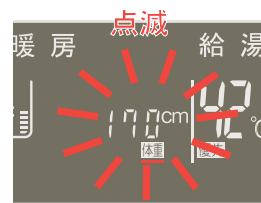


音声ガイドが流れます。

“身長です 上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”



設定範囲は100～220cmです。



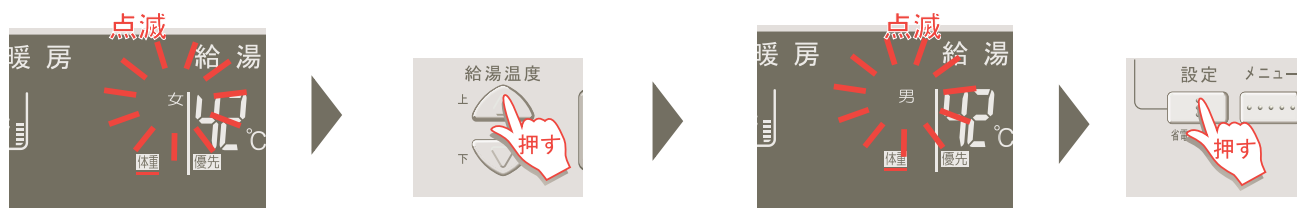
例:170cm

※1cm単位で設定できます。



7 性別入力

性別を Δ または ∇ ボタンで入力し、設定ボタンを押します



音声ガイドが流れます。

“性別です 上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”

例: 男

8 年齢入力

年齢を Δ または ∇ ボタンで入力し、設定ボタンを押します



音声ガイドが流れます。

“年齢です 上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”

設定範囲は10～80才です。

例: 25才

※1才単位で設定できます。

9 “セットされました”とお知らせします



音声ガイドが流れます。

“セットされました”

画面表示が現在時刻に戻ります

お客様の別の個人データを設定するには

2から8の手順で行ってください。
その際、お客様の番号を変えてから設定してください。

お客様の番号および設定について

リモコンで設定できるお客様の番号は1～5までです。各々の番号を選び、個人データを設定してください。

工場出荷時の設定について

工場出荷時は、1番から5番までに体重50kg、身長160cm、性別女、年齢20才と全て同じデータで仮に登録されています。



- Δ または ∇ ボタンを各設定の表示が点滅している間(約10秒間)に押してください。
- セット完了前に操作を中断すると、約10秒後に“お客様の番号”に戻ります。その状態で約5分間放置すると個人データ入力モードは自動的にキャンセルされます。(それまでに設定した値は記憶されません。)音声ガイドが“もう一度やり直してください”と流れます。再度、初めから設定をやり直してください。
- 体重、身長、年齢を設定するときは、 Δ または ∇ ボタンを押し続けると連続的に数値が変わります。また、体重を設定するときは、 Δ または ∇ ボタンを押し続けると1kgづつ数字が変わります。(100kg以上の場合は小数点以下の表示はありません。)
- 停電や電源プラグを抜いた場合など30分以上通電が止まり、再通電したあとは工場出荷時の初期設定になります。必ず再セットをしてください。

体脂肪率について

(全自動タイプの給湯暖房用熱源機は使用できます)

入浴中に体脂肪率を測定できます

- 体脂肪率が高いと、糖尿病、高血圧、高脂血症（血液中の脂肪が多すぎる病気）、動脈硬化、心筋梗塞、脳梗塞、胃腸障害、肩こり、腰痛、疲労、悪酔いなどの症状の原因になると言われています。また、体脂肪率が低いと、肌がかさかさになったり、疲れやすくなったりとも言われています。日頃から体脂肪率をチェックして、健康管理をしましょう。

体脂肪率の測定は音声ガイダンスでお知らせします

- ボタン操作も音声によりお知らせします。音声ガイダンスに従って操作するためとても簡単です。
- 個人データ（体重、身長、性別、年齢）を5人分まで記憶できます。また、個人データ0番を選べば、個人データは記憶されません。0番はゲスト用にお使いになることをおすすめします。

体脂肪率測定の原理

人体を構成する骨や筋肉は水に沈み、脂肪は水に浮くことがわかっています。

この原理から、人体の重さ（体重）と容積（体積）の比を求めることにより体脂肪率を導き出すことができます。

$$\text{体脂肪率(\%)} = \frac{\text{体脂肪量(kg)}}{\text{体重(kg)}} \times 100$$

骨・筋肉の比重は1.2～3.0
体脂肪の比重は0.9
身体密度（体重／体積）と体脂肪には一定の関係が存在します。

この機器は、入浴中の首下体積と入力していただく個人データ（年齢、性別、身長、体重）から測定者の体全体の体積を求め、体重との関係から体脂肪率を求めます。



体脂肪率の目安

	体脂肪率	傾向	体脂肪率	
女性	20未満	低い	15未満	男性
	20～25	標準	15～20	
	25～30	やや高い	20～25	
	30以上	高い	25以上	

精度よく体脂肪率を測定するには

- ①入浴中にお湯につかっている部分を首から下の体積としているため、体積測定中に手足の一部を水面から出してしまうと誤差が大きくなります。
- ②入浴中の水位上昇値から体積を求めます。測定中はできるだけ体を動かさないでください。測定できなかったり、測定に時間がかかったりします。
- ③測定中は普通に呼吸をしてください。大きく息を吸ったり、吐いたりすると測定誤差が大きくなります。
- ④体重は時間帯、食事の前後で変わります。体脂肪率測定時にはその都度体重を入力していただくと測定誤差が小さくなります。

体脂肪測定について

- ⚠ 警告** ●減量や運動療法などを行う場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を必ず受けてください。
自己判断は、健康を害するおそれがあります。

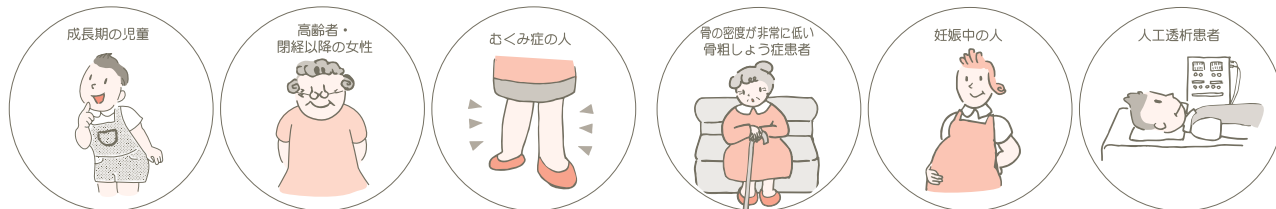


- ⚠ 注意** ●業務用（病院やスポーツジムなど）には使用しないでください。業務用に要求される機能は備えていません。
●この機器は薬事法に定めた医療用具ではありません。
●測定した体脂肪率はあくまでも、目安としてご使用ください。

体脂肪率を測定するには

お願い

- 浴槽の形状によっては誤差が大きくなる場合があります。市販の浴槽以外〔例えば、岩ぶろのように内側がデコボコしているもの、市販の1600タイプ（内寸1400×800）の浴槽より大きい浴槽〕を使用しないでください。
- 次のような方は、本来の体脂肪率と、大きな差がでることがあります。体脂肪率の変動の傾向をチェックする目的でお使いください。



■体脂肪率を測定するには、まず個人データの入力（年齢、性別、身長、体重）を行ってください。（→P. 18～19参照）次回から入力する時間がはぶけ、毎日の使用に便利です。

■メモリーできる個人データは5人分です。

■個人データ入力モードの“0”番は「ゲスト」や測定のたびに個人データを入力する場合にお使いください。

■設定できる範囲は

年 齢	10～80歳
身 長	100～220cm
体 重	10～150kg

です。

・設定範囲外に設定しようすると
“ピッピッピ”と警告音が鳴ります。

体脂肪率測定機能について 〈Q & A〉

Q 1 : 体脂肪はどのような方法で測定していますか？

A : 水中体重秤量法（全身を水で満たせるような大きな水槽を用いて測定する方法）を応用して算出しています。水中体重秤量法をもとにしているため、人の体比重が分かれば、体脂肪を導き出すことができます。体比重は入力した体重と、人が浴槽に入ったことにより上昇する水位から算出した体積（入浴体積）に、あらかじめ入力した身体データから推定した頭部体積と体内に残った空気量（残気量）から求めた体積との比から求めています。

Q 2 : 身長、体重、年齢、性別を入力しなければならないのはなぜですか？

A : Q 1 で述べていますが、頭部と体内に残った空気量（残気量）を推定するために必要となります。

Q 3 : 測定中に深呼吸をすると測定値に影響はありますか？

A : 通常の呼吸量を想定して体内に残った空気量を計算しています。深呼吸をしたり、故意に息を吐いたりすると、測定値に影響がでます。

Q 4 : 測定中にたし湯をしたり、お湯を汲み出したりしてもいいですか？

A : 入浴したときの水位変化量で体積を求めて体脂肪率を算出していますので、正確な値が測定できない場合があります。

Q 5 : B I 法（Bioelectrical Impedance/生体インピーダンス法）との違いは？

A : B I 法は身体に微弱な電流を流して、身体の電気抵抗を測定することで脂肪とそれ以外の組織の割合を測定して体脂肪率を出す方法です。筋肉、内臓などの組織には豊富に水分が含まれ、電気を通しやすく、体脂肪には水分が含まれず、電気が通りにくいという性質を利用しています。基礎データは水中体重秤量法により取られています。

！ご注意ください

- この機器は正確に体脂肪率を測定するため、施工時に、体脂肪率測定に必要な浴槽形状の読み取りを行います。浴槽形状の読み取りはデータとして電装基板に記憶されます。そのため、電装基板等の部品交換をした場合は、再度浴槽形状の読み取りを行うため、体脂肪率に変化が生じる場合があります。
- 体脂肪率の測定値は入浴のしかたにより誤差が大きくなりますので、慣れるまでの数日間の値は参考値としてお考えください。

体脂肪率を測定します (全自動タイプの給湯暖房用熱源機は使用できます)

体脂肪率を測定する前に、以下のことを確認してください。

ふろ自動運転の保温中(ふろ自動ランプが緑で点灯中)
水位が30cm以上であるときに測定できます。

赤で点灯しているときは、測定できません。ふろ自動ランプが消灯している時は、ふろ自動スイッチを押します。ふろ自動ランプ赤が点灯し、その後緑に変わります。
※保温時間(1以上)の設定が必要です。



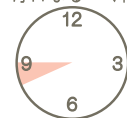
測定中は浴槽へのたし湯、お湯のかい出しはしないでください。

湯量の変更により正しい測定ができません。また、測定中は、たし湯・ぬるく・追いだき運転は行えません。



体脂肪率測定はなるべく**同じ条件**で行い、より正確に測定するには、**そのつど体重**を入力してください。

毎日なるべく同じ条件で



そのつど体重を入力する

浴槽に入らずに、湯面が安定している状態から始めてください。

湯面がゆれていると測定できないことがあります。

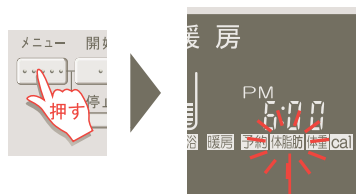


確認 ふろ自動保温中であることを確認します



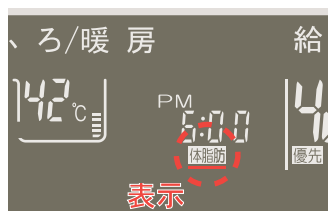
ふろ保温中は、ふろ自動ランプが緑で点灯しています。

1 体脂肪表示が点滅するまでメニューボタンを数回押します



体脂肪表示が点滅
音声ガイドが流れます。
“体脂肪です”

2 必ず、浴槽へ入る前に開始ボタンを押します



画面に体脂肪表示とメニューバーが表示されます。体脂肪率測定モードに入り、音声ガイドが流れます。

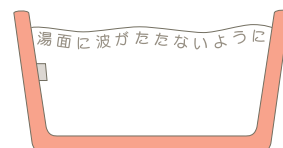
“浴槽の外でしばらくお待ちください”
※水位をチェックしていますのでまだ、浴槽へ入らないでください。

- 湯面が安定しないと、データを取り込めないことがあります。
- “もう一度やりなおしてください”という音声ガイドが流れたら、湯面が安定したことを確認してから、もう一度1、2の操作をしてください。

3 音声ガイドの指示で入浴します

“ゆっくりと入浴してください”

という音声ガイドが流れたら、あまり湯面に波を立てないように、ゆっくり入浴してください。



! ご注意ください

- 1～5番は、あらかじめ個人データを入力しておかないと選択できません。選択しようとすると“ピッピッピッ”と警告音が鳴ります。
- 0番を選択して測定する場合は、その都度、個人データの入力が必要です。
- 体脂肪率測定中は、なるべく循環口を塞がないでください。誤差が大きくなる場合があります。
- 体脂肪率は、入力する体重によって大きく左右されます。正確な体脂肪率を測定するために、入浴直前の体重を個人データに入力して、体脂肪率を測定するようにしてください。

お願い

- 体脂肪率は入浴時の水位上昇から体積を求めています。入浴時に浴槽からお湯があふれると体脂肪測定値の誤差が大きくなります。正確な測定を行うために、5cm以上水位を下げる場合はリモコンでおふろの水位設定を下げ、浴槽に湯のない状態から自動運転を行ったあと測定してください。(浴槽形状のデータ取りを再度行うためです)

4 あなたの番号を選択します

4-1 データ番号選択

音声ガイドの声に従い、データ番号を選択します。

“あなたの番号を上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”

↑ または、▽ ボタンを番号表示が点滅している間（約10秒間）に押してください。

↑ 数字が増えます

下 ▽ 数字が減ります

例：あなたの番号が1のとき



4-2 データ番号決定

データを選択したら設定ボタンを押します。

音声ガイドが流れます。

“データを変更する場合設定ボタンを押してください”

データを変更するとき

もう一度設定ボタンを押すと個人データを変更することができます。（詳しくは、P. 18～19をご覧ください。）

5 開始ボタンを押します

（設定ボタンを押さないで約10秒たつと体脂肪率の測定を開始します。）



押したら、湯面が安定するまでしばらく待ちます。

湯面に大きく波がたっているときは、時間がかかることがあります。

〈体脂肪率の測定〉

6 音声ガイドの指示で肩までお湯につかります

“肩までつかり、体を動かさないでください”

という音声ガイドが流れたら、**肩や手足などが水面から出ないようにお湯につかって、体を動かさないようにしてください。**

※湯面が安定しないとデータを取り込めず、測定が最初からやり直しとなります。

- ◎リラックスして入浴する。
- ◎手や足を水面から上げない。
- ◎普通に呼吸する。



この間、機器は体積データを測定しています。浴室リモコンの画面には体積表示が出ます。湯面が安定すると5 4 3 2 1とカウントダウンを始めます。途中で体を動かすと“体を動かさないでください”という音声ガイドが流れ、再び5 からカウントされます。

7 体脂肪率が表示されます

体積が確定すると、画面に体の体積を表示します。その約3秒後に体脂肪率が表示されて、音声ガイドが流れます。

体脂肪率の測定値によって、発信音が鳴ります。下記の表をご覧ください。

体脂肪率	発信音
0～5%未満	1回
5～10%未満	2回
10～15%未満	3回
15～20%未満	4回
20～25%未満	5回
25～30%未満	6回
30～35%未満	7回
35%～	8回



体脂肪率が表示

“もう1度測定する場合は、10秒以内に、開始ボタンを押してください データを変更する場合は、設定ボタンを押してください”

何もスイッチやボタンを押さずに、約10秒たつと、自動的に体脂肪率測定モードが終了し、現在時刻表示に戻ります。

お願い

●半身浴の保温中にふろ自動運転を行った後（ふろ自動保温中）、体脂肪率を測定することができない場合があります。また、ふろ自動運転の保温中にふろ自動運転の設定を変更すると、正確な測定ができない場合があります。



●「1」～「7」の手順で体脂肪率を測定しているとき、「4」で個人データ番号を選択してから浴槽の湯面が安定するまでしばらくの間（約5～13秒）は、体積0ℓを表示します。

一度測定した後、10秒以内にもう一度測定するときは、画面に前回測定した体積を表示します。

ただし、10秒以上経過した後、もう一度測定するときは、前回測定した体積は表示しません。

●停電や電源プラグを抜いた場合など30分以上通電が止まり、再通電したあとは工場出荷時の初期設定になります。必ず再セットをしてください。

入浴時のおよその消費カロリーを測定するには

浴室リモコンで設定を行ってください。

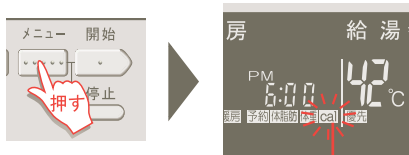
入浴中の体内のおよその消費カロリー (cal) の測定ができます。体重メニューでお客様の番号を決めて体重・身長・性別・年齢を入力してから行ってください。

1 運転スイッチ「入」を確認します



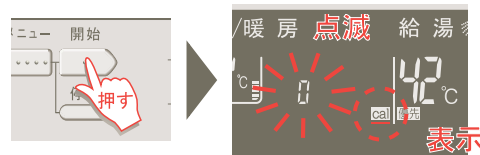
「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 cal表示が点滅するまでメニューボタンを数回押します



cal表示が点滅
音声ガイドが流れます。
“カロリーです”

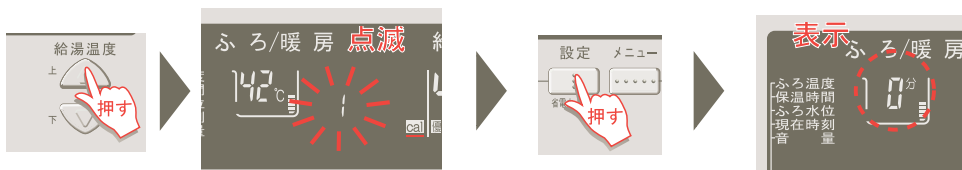
3 開始ボタンを押します



画面に0が表示点滅されます。
cal表示とメニューバーが表示されます。
音声ガイドが流れます。
“あなたの番号を上下ボタンで入力して設定ボタンを押してください”

4 データ番号入力

データ番号を上または下ボタンで選択し、設定ボタンを押します



上または下ボタンで選択します。
※個人データが入っているときは、データも表示されます。

音声ガイドが流れます。
“データを変更する場合は、設定ボタンを押してください”

変更する場合は、体重メニューの操作説明のページをご覧ください。
(→P. 18～19 参照)

変更しないときは、そのまま10秒以上たつと消費カロリー測定が開始されます。

5 消費カロリー測定中の動作について

1分ごとに消費カロリーが表示されます。



画面は1分経過したときの表示例です。
例) 1分・・・5.2kcal

※この動作は停止ボタンを押すまで90分継続します。
測定をやめるときは、必ず停止ボタンを押してください。

消費カロリーの測定を停止するには

メニューボタンを押し、calを点滅させてから停止ボタンを押します。リモコンのcal表示とメニューバーが消灯して、画面に経過時間と消費カロリーが表示し、現在時刻に戻ります。

❗ ご注意ください



- 消費カロリーを測定する際、長時間の入浴は注意してください。のぼせる等の原因になります。
- 「4」で何もデータが入力されない状態でそのまま10秒以上たつと音声ガイドが“もう一度やり直してください あなたの番号を上下ボタンで入力して設定ボタンを押してください”と流れます。体重メニューの操作説明のページをご覧になり入力を行ってください。(→P. 18～19 参照)
- 食品のカロリー摂取量は、例：①ご飯(お茶碗)1膳・・・約224kcal、②オレンジジュース1杯・・・約100kcal です。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など30分以上通電が止まり、再通電したあとは工場出荷時の初期設定になります。必ず再セットをしてください。

人を呼び出すには(インターホン機能)

浴室にいる時に何か必要なものがあるって人を呼びたい、あるいは気分が悪くなった時などに、押すだけで台所リモコンのチャイムを鳴らして知らせ、会話ができます。

浴室から台所などにいる人を呼んで会話したいときにご利用ください。また、台所・お部屋から浴室へ呼び出し、会話もできます。

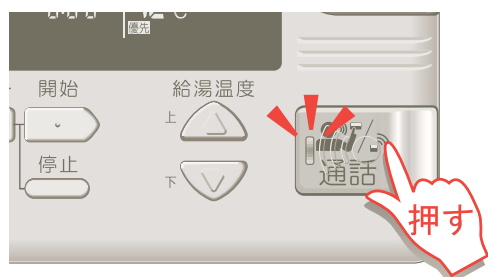
■浴室から台所へ呼び出しをするには(会話をするには)

浴室では

1 浴室リモコンの 通話スイッチを押します。

FC-635

通話ランプ点灯



浴室リモコンでチャイムが鳴ります。
通話ランプ(緑)が点灯し、
台所リモコンへ約30秒間通話ができます。
※通話スイッチを押さないで話せます。
スイッチを押した約30秒後には、自動的に通話
ランプが消え、通話ができなくなります。

止める
は
で

浴室リモコンの
通話スイッチを再度押しま
す。

通話ランプが消灯します。

※台所リモコンの通話スイッチが点滅
しているときに、台所リモコンの通話
スイッチを押すと止めることができま
す。

台所では

MC-636～8

通話スイッチ点滅



台所リモコンでチャイムが鳴り、
通話スイッチ(緑)が点滅し、浴室リモコ
ンの声が流れます。



浴室からの声が流れた後、浴室へ通話
したいときは

2 台所リモコンの通話スイッチを 押しながらかお話ください。

台所リモコンからの通話中は

通話スイッチ点滅→点灯



浴室リモコンより
台所からの声が流れま
す。

その間、浴室リモコン
の通話ランプが点滅
しています。



- 運転スイッチの「入」、「切」に関係なく操作できます。
- 台所リモコンで会話するときは、通話スイッチを押しながらかお話ください。
- 増設リモコンも台所リモコンと同じ操作で呼び出しと会話ができます。

人を呼び出すには(インターホン機能)

■台所から浴室へ呼び出しをするには(会話をするには)

台所では

- 1 台所リモコンの
通話スイッチを押します。

MC-636～8 通話スイッチ点滅



台所リモコンでチャイムが鳴ります。
通話スイッチ(緑)が点滅します。

- 2 浴室へ声を流すには
台所リモコンの通話スイッチを
押しながらかお話ください。

MC-636～8



通話スイッチを押しながら話す
通話スイッチ点滅→点灯
スイッチを押している間は話することができます。
話しが終了した後、通話スイッチを放すと
通話スイッチが点滅し、約30秒後に消灯
します。

浴室では

FC-635

通話ランプ点灯



浴室リモコンでチャイムが鳴ります。
通話ランプ(緑)が点灯します。

FC-635



通話ランプ(緑)が点滅し、
台所リモコンからの声が流れます。

■浴室から台所へ通話するには

浴室リモコンの通話ランプが点灯中に、浴室リモコンに向かって話しをすると、台所リモコンから声が流れます。

- 浴室リモコンで通話するときに通話ランプ(緑)が点灯中はハンズフリー(通話スイッチを押さない)で通話できます。



●増設リモコンから浴室リモコンへ呼び出しと会話をするときも上記の方法で行います。

■台所から他の部屋へ呼び出しをするには(会話をするには)

台所では

1 台所リモコンの 通話スイッチを押します。

MC-636～8 **通話スイッチ点滅**



台所リモコンでチャイムが鳴ります。
通話スイッチ(緑)が点滅します。

他の部屋では

SC-634 **通話スイッチ点灯**



増設リモコンでチャイムが鳴ります。
通話スイッチ(緑)が点滅します。

2 他の部屋へ声を流すには 台所リモコンの通話スイッチを 押しながらお話しください。



通話スイッチを押しながら話す
通話スイッチ点滅→点灯

スイッチを押している間は話すことができます。
話しが終了した後、通話スイッチを放すと
通話スイッチが点滅し、約30秒後に消灯
します。



通話スイッチ点滅
SC-634

通話スイッチ(緑)が点滅し、
台所リモコンからの声が流れます。

■増設リモコンから台所へ通話するには

増設リモコンの通話スイッチが点滅中に通話ス
イッチを押しながらお話しください。
通話スイッチを押している間は、増設リモコンの
通話スイッチが点灯しています。
台所リモコンから声が流れます。



- 会話をする際は、リモコンに近づき過ぎて話すと音声割れることがあります。リモコンとの距離は30cm前後で話してください。
- 運転スイッチの「入」、「切」に関係なく操作できます。
- 増設リモコンから浴室リモコンへ呼び出しと会話をするときも上記の方法で行います。

暖房運転をするには

システムエアコン、放熱器、床暖房などを使用できます。操作はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

■放熱器の運転／停止

〈放熱器に運転スイッチがあり、信号線を接続している場合〉

放熱器の運転

放熱器の運転スイッチ「入」にします。

浴室リモコンのふろ/暖房燃烧表示[🔥]と台所リモコンのふろ/暖房燃烧ランプが点灯します。

しばらくしてファンが回り、暖かい空気が出てきます。



放熱器の停止

放熱器の運転スイッチ「切」にします。

浴室リモコンのふろ/暖房燃烧表示[🔥]と台所リモコンのふろ/暖房燃烧ランプが消灯します。

放熱器の運転が停止します。



■暖房スイッチ付台所リモコンでの運転／停止

〈放熱器に運転スイッチがない場合や信号線を接続していない場合〉

放熱器の運転

放熱器のバルブを開け、
台所リモコンの暖房ボタンを押します。

浴室リモコンのふろ/暖房燃烧表示[🔥]と
台所リモコンの暖房表示および
ふろ/暖房燃烧ランプが点灯します。

MC-637
台所リモコン



放熱器の停止

台所リモコンの暖房ボタンを押します。
放熱器のバルブを閉じます。

浴室リモコンのふろ/暖房燃烧表示[🔥]と
台所リモコンの暖房表示および
ふろ/暖房燃烧ランプが消灯します。

MC-637
台所リモコン



※運転スイッチが「切」の場合でも暖房表示されます。



- リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく暖房運転ができます。
- 浴室リモコンのふろ/暖房燃烧表示[🔥]や台所リモコンのふろ/暖房燃烧ランプは、リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく、放熱器の運転状態により点灯および消灯をします。
- 放熱器に運転スイッチがない場合は、暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用ください。
- 放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器の取扱説明書をご覧ください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。
- GH-S245、GH-S246シリーズは熱効率が高いため熱源機の排気口から白い湯気が出やすくなっています。
- GH-S246シリーズでは、給湯と追いだきを同時使用中に暖房運転をすると、暖房能力が低下する場合がありますが、故障ではありません。

■浴室暖房について

浴室暖房ボタンがついているリモコンで利用できる機能です。

台所から、浴室暖房乾燥機の運転「入」/「切」ができます。

■浴室暖房の運転／停止

浴室リモコンでは給湯暖房用熱源機本体銘板表示の品名末尾に“-R”“-1R”“-2R”の表記がない製品は浴室暖房乾燥機の操作ができません。

浴室暖房乾燥機の運転（台所リモコン）

浴室暖房ボタンを押します。

台所リモコンの浴室・暖房表示およびふろ／暖房燃焼ランプが点灯します。

しばらくすると、浴室暖房乾燥機が暖房運転をはじめます。



※運転スイッチが「切」の場合でも浴室・暖房表示がされます。

※電源投入時、機器が浴室暖房乾燥機の接続を確認するまで浴室暖房ボタンを受け付けられない場合があります。

浴室暖房乾燥機の停止（台所リモコン）

浴室暖房ボタンを押します。

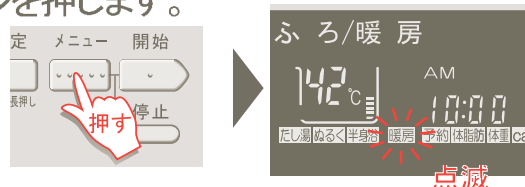
台所リモコンの浴室・暖房表示およびふろ／暖房燃焼ランプが消灯します。

浴室暖房乾燥機の暖房運転が停止します。



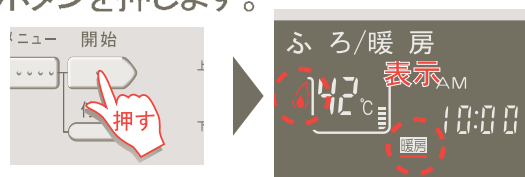
浴室暖房乾燥機の運転（浴室リモコン）

1. 暖房表示が点滅するまでメニューボタンを押します。



音声ガイドが流れます。“浴室暖房です。”

2. 開始ボタンを押します。



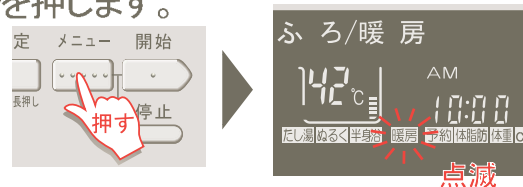
暖房とメニューバーが表示されます。

ふろ／暖房燃焼表示[🔥]が点灯し、しばらくすると、浴室暖房乾燥機が動きはじめます。

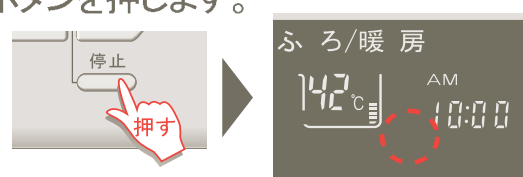
※浴室暖房を入れてから暖房端末（浴室暖房乾燥機）の運転をするまでに時間がかかりますが故障ではありません。

浴室暖房乾燥機の停止（浴室リモコン）

1. 暖房表示が点滅するまでメニューボタンを押します。



2. 停止ボタンを押します。



暖房とメニューバーが消えて、ふろ／暖房燃焼表示[🔥]が消灯し、浴室暖房乾燥機の運転が停止します。

■連動について

連動ボタンがついているリモコンで利用できる機能です。

ふろ自動運転と浴室暖房運転を行います。

台所リモコンの連動ボタンを押します。

ふろ自動スイッチが赤で点灯します。

画面に浴室・暖房・連動表示が表示され

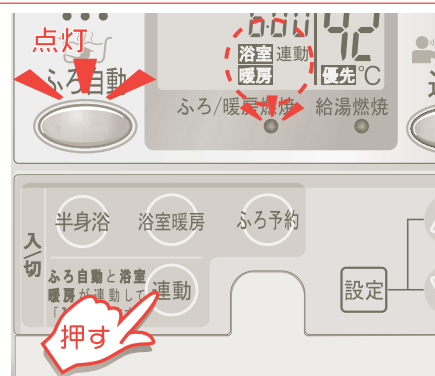
ふろ／暖房燃焼ランプが点灯します。

音声ガイドが流れます。

“お湯張りを始めます おふろの栓はしましたか”

ふろ自動運転と浴室暖房乾燥機の運転が始まります。

MC-638
台所リモコン



- リモコンの運転スイッチ「入」/「切」に関係なく浴室暖房運転ができます。
- 浴室リモコンのふろ／暖房燃焼表示[🔥]や台所リモコンのふろ／暖房燃焼ランプは、リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく、放熱器の運転状態により点灯および消灯をします。
- 浴室暖房乾燥機の温度調節・運転時間等については、浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従ってください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで暖房（浴室暖房）運転を行っているときに、台所リモコン（MC-635）の浴室暖房ボタンを押すと運転が停止します。
- 浴室暖房乾燥機で暖房（浴室暖房）以外の運転を行っているときに、台所リモコン（MC-635）の浴室暖房ボタンを押すと、暖房（浴室暖房）運転に切り替わりますので注意してください。
- GH-S245、GH-S246シリーズは熱効率が高いため熱源機の排気口から白い湯気が出やすくなっています。
- GH-S246シリーズでは、給湯と追いだきを同時使用中に浴室暖房運転をすると、暖房能力が低下する場合がありますが、故障ではありません。

暖房運転をするには

連動運転の終了

ふろ自動運転が先に終了



連動表示が消えふろ自動スイッチのランプが消えます。

浴室暖房運転が先に終了



連動・浴室・暖房表示が消えます。

連動運転のすべてが終了すると浴室・暖房・連動の表示やふろ自動スイッチのランプが消えます。

連動中に運転を停止させるには

もう一度、連動ボタンを押します→ふろ自動ランプが消灯し、浴室・暖房・連動表示が消え、運転を停止します。

ふろ自動スイッチを押します→ふろ自動ランプが消灯し、連動表示が消えふろ自動運転のみが停止します。

浴室暖房ボタンを押します→浴室・暖房・連動表示が消え、浴室暖房乾燥機の運転のみが停止します。

■暖房静音について

暖房静音は、暖房運転音を通常より静かにする機能です。この際、暖房能力は少し低下します。

一度、暖房静音をセットしておけば、運転「切」の状態でも、毎回暖房静音運転になります。ただし、停電や電源プラグを抜くなどして一度通電が停止したときは、再びセットが必要です。

台所リモコンで設定します。

■暖房静音の設定/解除

工場出荷時にはOFFに設定されています。

暖房静音の設定

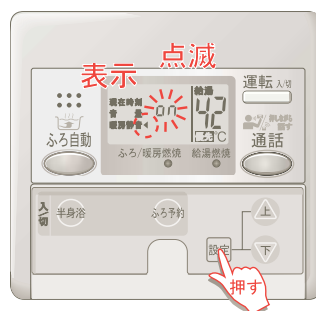


設定ボタンを押し、◀を暖房静音の右側に表示させます。
“OFF”と表示が点滅します。
音声ガイドが流れます。
“静音です 上下ボタンで入力してください”



△または▽ボタンで“ON”表示を選択後、しばらくすると確定となります。
音声ガイドが流れます。
“静音、セットされました”

暖房静音の解除



設定ボタンを押し、◀を暖房静音の右側に表示させます。
“ON”と表示が点滅します。
音声ガイドが流れます。
“静音です 上下ボタンで入力してください”



△または▽ボタンで“OFF”表示を選択後、しばらくすると暖房静音表示が消え、解除となります。
音声ガイドが流れます。
“静音、解除されました”

※運転スイッチが「切」の場合でも暖房静音表示されます。



- 台所リモコンの運転スイッチ「入」/「切」に関係なく暖房静音の設定ができます。
- 暖房静音運転中に追いつき運転やふろ自動運転を行うと、暖房運転音が静かにならない場合がありますが異常ではありません。

残り湯を洗濯などに利用する(ポンプ運転)

浴槽の残り湯は、洗濯機などに注水することができます。この機能を「ポンプ運転」といいます。

※水道ホース差込型(TP-S52、TP-S150タイプ)の循環口が取り付けられている浴槽のみ、利用できます。

利用できます	利用できません
 水道ホース差込型(TP-S52タイプ)	 (TP-S100タイプ)

浴室リモコンで操作します。

準備 ポンプ運転の準備をします



循環口のホース差込み口にビニールホース(内径15mm)を差し込みます。
※ホースは、5mまでとしてください。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 メニューボタンを(5秒以上)長押しします



ポンプ表示が表示され、ポンプが運転して注水を始めます。
ポンプ運転は約15分後に自動停止します。

ポンプ運転を停止するには

もう一度、メニューボタンを長押しします。ポンプ表示が消灯して、ポンプ運転(注水)が停止します。

お願い

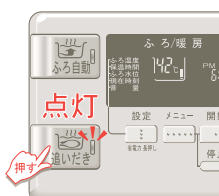
- ポンプ表示点灯中は、ふろ自動・追いだき・たし湯・ぬるく・予約運転はできません。その場合“ピッピッピ”と警告音が鳴ります。
- ふろ自動・追いだき・たし湯・ぬるく運転中やお湯の使用中は、メニューボタンを長押ししても動作しません。その場合“ピッピッピ”と警告音が鳴ります。
- 自動保温中にメニューボタンを押すとチャイムが鳴り、機能を受付けますが、5秒以上押し続けると“ピッピッピ”と警告音が鳴りポンプ運転は動作しません。この後、メニューボタンを放しても、運転動作には入りません。
- 循環口付近まで注湯すると、循環不可能になり、ポンプ動作が終了し、ポンプ表示が消灯します。
- 別売の洗濯注湯ユニット、または洗濯&トイレ注水ユニットを取り付けている場合は、洗濯注湯ユニット、洗濯&トイレ注水ユニットの取扱説明書をご覧ください。
- 水道ホース差込型(TP-S52、TP-S150タイプ)を取り付けている場合でも、条件によっては利用できない場合があります(例えば、洗濯機の設置場所によっては、利用できない場合があります)。

冬期の凍結予防をするには

※給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書の「冬期の凍結予防をするには」の項をご覧ください。

「機器の水を抜く方法」、「機器内の水を抜いたあと、再使用するとき」のリモコンのイラストはお買い上げのリモコンとは異なります。

「機器の水を抜く方法」



追いだきスイッチを5秒以上押しつづけます。

「機器内の水を抜いたあと、再使用するとき」



リモコンで、ふろ温度・ふろ水位・保温時間・給湯温度・現在時刻をセットしなします。

点検のポイント・お手入れのしかた

※給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」の項をご覧ください。

点検のポイント

- 月1回程度の点検を行ってください。

リモコンのお手入れ

- 汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って、軽くふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変色・変形する場合があります。

⚠警告 ●リモコンを分解したりしない。故障の原因になります。



分解禁止

⚠ご注意ください

- 台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。

故障かな?と思ったら

※給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」の項もあわせてご覧ください。

- 給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書の浴室リモコン・台所リモコンのイラストはお買い上げのリモコンとは異なります。但し、アラーム番号の表示内容は同じです。
- “111”・“121”のアラーム番号が表示されたときは、給湯栓を閉じることにより、アラームが解除される場合があります。

※アラーム番号の内容は給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書をご覧ください。



(浴室リモコン FC-635)



(台所リモコン MC-636)



(増設リモコン SC-634)

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 上記の「故障かな?と思ったら」の項および給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書「故障かな?と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡してください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・道順（付近の目印等）
 - (2) 型式名（例）FC-635
また、給湯暖房用熱源機の品名・ガスの種類もご連絡ください。（ガスの種類：例えば13A）
 - (3) 現象（故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく）
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- リモコンの保証は、給湯暖房用熱源機に付属の保証書が適用されます。保証書には機器本体と記載されておりますが、リモコンも含まれます。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店、または、最寄りの当社営業所・サービスセンターへお問い合わせください。

その他

- 給湯暖房用熱源機付属の取扱説明書「アフターサービスについて」の項もあわせてお読みください。

製造者

高木産業株式会社

〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201